

市田副委員長の講演の一部を紹介します。

市田副委員長は「寄居に寄せていただくのは初めてです。どうぞよろしく」「この頃私あまりテレビにもでません、『赤旗』にもほとんど乗りません。十三年務めた書記局長を山下芳生さんにバトンタッチしたからです。別に失脚したわけではありません」と切り出すと会場は笑いに包まれ本題に入りました。



市田忠義副委員長(参議院議員)

安倍自公政権は、憲法違反の戦争法を数の力で強行しました。同時に、一方の側に変希望ある流れが生まれたことです。国民一人一人が主権者として自らの意思で立ち上がり、自発的に声を上げる、戦後かつてない新しい「市民革命」とも呼ぶべき国民運動がわき起こり、歴史の本流と逆流の二つの流れが正面からぶつかり合う戦いになるのが今度の参議院選挙です。



おくだ智子
元県議



伊藤岳
県民運動委員長

市田さんは、二月十九日に五野党の党首会談での野党共闘の四項目について、日本の政治上初めての画期的なできごと、この野党共闘をやらせたのは、何よりも世論と運動の力、道理の力だと確信します。雨の日も風の日も、炎天下でも、寒い日でも、頑張りぬいた。それが政治を前向きに動かし始めたのではないのでしょうか。そして、日本

共産党が戦争法が強行採決された九月十九日に間髪入れず、「戦争法」廃止の国民連合政府の提案をおこなったことも、野党共闘の実現に大きく貢献したと確信しています。参議院の一人区ですべてで自民公明に打ち勝つために全力を上げる決意だと話すと大きな拍手がわきおこりました。

市田さんは、国会で多数を握っている政権党であっても、憲法の枠組みに反する政治をしてはならないこと。憲法は主権者が国家権力の横暴を縛るもの。多数決だけなら何をしても許されるという人は始末に負えない、こんな方は一刻も早くお引き取りいただく以外に道はないと断じ、いま、日本の政治は歴史的な岐路に立っていると力を込めて話しました。



演説会が盛況に！ 政策への共感、広がり確信!! 歴史を動かす「市民革命」の始まり

【参加者の感想から・・・】

■本場に充実した演説会でした。具体的に大変分かりやすかったです。参加していない人にも聞かせたかったです。寄居町鉢形在住 KAさん(女性)

■沖縄の歌と踊りはとても元気が出ました。伊藤さんの教育や介護の話は分かりやすかったです。(男性)

■いっぱい共感している人がいるんだと安心しました。私にも3人の子がいます。戦争は絶対ダメ。私たちの世代が声を上げないと。寄居町 Mさん

三月寄居町議会報告

三月議会のトピックス

- 小学校にエアコンが設置されます
- 大澤議員が国の補助金を取り上げ実現となりました。今年度中には設置されます。
- 公立保育所所長の待遇が主幹扱いに改善
- 田母神議員質問が引き出したものです。
- 学校給食 一部無料化に
- 第3子以降が無料です。町長の公約でもあり田母神議員の質問に「段階的に無料化に取り組む」と答弁していました。

【田母神節子議員の一般質問要旨】



一 保育所(園)の施設及び職員待遇改善を
女性が働き続けるには保育所(園)の役割は重要です。

(1)子どもの全面発達を保障する保育所(園)に
クラス編成等個々の年齢に応じた発達の保障を。保健師、看護師の定期巡回及び相談体制はどうか。

【教育長答弁】
心身の健全な発育を保育目標に掲げ、年齢や季節に応じた保育を実践し臨床心理士等の専門家による巡回相談も実施している。

(2)保育士の資質の向上、豊かな人間性を育む研修・交流等どう行うか
保育士の労働条件及び待遇向上を 有給休暇の取得状況はどうか

【町答弁】
埼玉県や埼玉保育協議会が主催する研修会に職員を派遣し保育士のレベルアップを指向している。一般事務職と同じ給料表を使用し職務に見合った給与を支給している。臨時保育士には近隣自治体の状況等もかんがみながら、賃金単価を決定している。有給休暇取得は平均で7.3日、生理休暇の取得はない。

(3)施設整備、必要な部屋数の確保、遊具等安心して遊べる場所の提供を
【町長答弁】
一 一斉点検を行った結果をもとに必要な修繕等を行い、安全・安心な保育所の確保に努める。

(4)保護者、地域の連携に支えられて育つ意義をどう考えるか
【町長答弁】
地域社会が連携して見守ることは、社会の一員として健やかに成長する上で重要なことと考える。

◇町長、公立保育所長待遇改善を約束◇
【再質問】保育所長(園長)の賃金は4級扱いで給食センター等他施設の所長は5級(主幹扱い)である。女性なので正当な評価をしないのか。
【回答】
今後検討してゆきたい。

◆平成二十八年度から公立保育園の所長は5級(主幹扱い)となりました。
【続きは裏面】

二、鉢形城等史跡文化財の活用で町の活性化を

(1) 鉢形城をくつろげる城址公園に

町民に北条氏邦の果たした役割を知らせるため教育の取り組みが重要。発掘作業が終わっていない本曲(くるわ)周辺を終了させ、くつろげる公園(鉢形城公園)としての整備が必要ではないか。

【町長答弁】

検討委員会の方々の考えも伺いながら進めたい。

(2) 文化人等の歌碑や住宅、屋敷跡等の周知及び案内観光ボランティア等を活用する考えはないか

【町長答弁】

今後、町の観光振興や中心市街地活性化などと併せて文化的な資産の更なる周知や案内ボランティア等の活用についても研究したい。

(3) 町民の芸術・文化を生かす常設展示場を設置できないか 公民館の展示ボードの改善を

【町長答弁】

常設展示できる場所は決められないが公民館等利用して欲しい。展示ボードのキヤスターは検討したい。

三、低所得者の医療費無料・低額診療制度推進を

無料または低額料金で受診できる制度があり、対象者は収入が生活保護の1.3倍から1.5倍が目安です。

(1) 当町に受け入れる病院はあるのか。近隣市町の状況はどうか。制度導入についてどう考えるか

【町長答弁】

当町にはない。熊谷市に3病院、秩父市に1病院ある。一定の条件に基づき病院等が自ら実施するものと理解している。

【再質問】

寄居病院には町の補助(敷地20年間無償)を行っている。町として制度の受入をお願いしたらどうか。

【町長答弁】

病院が自主的に行うことなので、お願いはできない。



【大澤博議員の一般質問要旨】

一、害獣対策について

農業を取り巻く環境は厳しく、害獣による被害、異常気象による農業施設への被害が増大しています。

(1) イノシシ被害の抜本的対策はどんな対策をいつまでに具体化するのか

【町長答弁】

地域の方のご協力をいただき、補助事業を活用して有害鳥獣が生息しにくい環境を作りを進めていく。先進テクノロジーを活用した捕獲システムの導入例など、効果的な有害鳥獣駆除対策に取り組み。着手できるものから早期に進めたい。

(2) 町民、猟友会、行政、専門家などを決集させた協議会、検討会を設置する考えはないか。

【町長答弁】

協議会設置よりも、今すぐ出来ることとして、イノシシの緩衝帯をつくり、山林、荒れた畑を地域の皆さんと協力し整備する事業に取り組みたい。

【再質問】

町長又は副町長に、現場を見て、話を聞き、肌で感じてもらえないか。

【回答】

町長の訪問を含め、意見を検討し対応していきたい。

二、町づくりは人づくりから

(1) 小学校のエアコンに対する補助金はどうなったか

【町長答弁】

補助金の交付に応じ、平成27年度の補正予算か平成28年度の補正予算で行う予定である。

◆議会最終日に全小学校校へのエアコン設置補正予算が提案され、全員賛成で可決されました。

(2) 教育振興費について

雇用形態の変化により生活困窮者が増え要保護及び準要保護援助費補助金の充実が必要になっている。小学校の援助費補助金一〇〇二万円、中学校の援助費補助金一〇四一万円の対象児童、生徒はどの位か。生活保護を受けている方はどの位いるか。

【町長答弁】

援助費対象者は、児童154名、中学生97名である。生活保護対象者は小学生20名、中学生は16名である。

予算、条例等に対する日本共産党議員の討論、賛否

■二〇一六年度寄居町一般会計予算 【反対】

町政全般を評価しないわけではないが、次の重点政策について施策が不足として反対討論をしました。

○教育施策の充実強化では「いじめ」「不登校」対策に施策が不十分。教員減少による負担増対策が見られない。

○女性の活躍推進では、若い女性の活躍には「保育所園」が必須。女性の活躍の場として考え取り組むべき。

○健康長寿については、70歳以上の医療費の無料化が必要。介護についても国の言いなりではなく町独自の取り組みが必要。

■寄居町職員の給与条例の一部改正 【反対】
初任給一律2,500円アップ、勤務年数、若年者厚遇等異議がないが、保育職員待遇がまだ低い。

■二〇一六年度寄居町水道事業会計予算 【反対】
災害に強い町にするために独自水源整備を。少量しか使用しない人の料金の値下げ策が必要

■町長の公約、給与の2割カット条例 【賛成】
反対多数で町長の選挙公約が否決されました。

■男舎地区の道路、側溝補修請願 【賛成】
反対多数で否決されました。

九州地方地震被災者救援・支援募金のお願い

日本共産党中央委員会、埼玉北部地区委員会、寄居町委員会
「2016年熊本地震」では多くの死傷者をはじめ、家屋・文化財の倒壊、道路・ライフラインの寸断など大きな被害が出ています。日本共産党では、中央委員会と熊本県委員会に災害対策本部を立ち上げ、行政対応促進と被災者支援の活動を開始しています。皆様に「救援・支援募金」を心から呼びかけるものです。この募金は日本共産党がお預かりし、被災地自治体や関係機関への義援金として直接お届けいたします。一般の義援金より素早く必要なところに届きます。

【募金方法】

- ①熊本県委員会に郵便振替で送金される場合
口座番号 01949-8-55836 加入者名 日本共産党熊本県委員会 通信欄に「熊本地震募金」とお書きください。
(送金手数料はご負担をお願いいたします)
- ②北部地区委員会(581-0113)にお届けいただくか、お近くの共産党議員(田母神議員581-4987、大澤議員582-0365)及び共産党員にお預けください。